

夏休みの作品募集

《国語に関するもの》

①【北九州市小・中・特別支援学校児童生徒読書感想文】

- 原則としてB4判原稿用紙。(各学年に合った原稿用紙でよいです。)
- 1年生・・・400字以内 2・3年生・・・800字以内
4・5・6年生・・・1200字以内
- 教科書・副読本・雑誌は対象外。
- 字数を守ってください。題名、学校名、学年、氏名は字数に含みません。
- 著者・出版社・発行所をお知らせください。

②【福岡県児童文集「私たちの文集」】

- 募集する作品
・見学や旅行 ・研究・観察 ・意見や感想 ・手紙 ・読書感想
・創作 ・詩 ・日記 ・生活 「総合的な学習の時間」に関連した作文
- 1年生 14字×16行 224字 原稿用紙 2枚以内
2年生 14字×16行 224字 原稿用紙 2～3枚以内
3・4年 17字×18行 306字 原稿用紙 3枚以内
(3枚目の1行以上記入)
- 5・6年 20字×20字 400字 原稿用紙 3枚以内
(3枚目の1行以上記入)
- 「詩」の作品の枚数については、上記に準じません。

③【JA共済 全国小中学生 書道コンクール】

- 半紙の課題 1年「うめ」2年「つばめ」
3年「よろこび」4年「陽光」
5年「広がる夢」6年「尊敬の念」
- 左に学年(漢数字)と名前を書きます。
- 詳しくは、「第57回(令和5年度)JA共済全国小中学生書道コンクール募集概要」<https://social.ja-kyosai.or.jp/contest/calligraphy/fukuoka.html>をご覧ください。

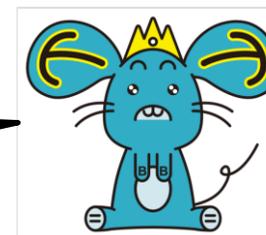


※ こちらのコンクールは学校でのとりまとめをしません。応募される場合は、募集要項をよく読まれ、個人で応募されてください。

④【「小さな親切」作文コンクール】

- テーマ「小さな親切」
(あいさつは親切の第一歩。あいさつについても書いてみよう。)
- 400字詰め原稿用紙3枚(1200字)以内、または200字詰め原稿用紙6枚(1200字)以内でも可です。

夏休みの作品の募集でおもなものをまとめました。
必要に応じて校内審査を行ったうえで、学校からまとめて送ります。



《図工に関するもの》

⑤【北九州市児童生徒木工工作コンクール】

- 木材及び林産材(竹)を主材料として、利用・加工した創作品で、大きさが、縦・横・高さが60cmをこえないようにしてください。
(台を含め、60cm四方の箱に入る作品)
- 展開したり、広げて展示したりする作品で縦・横・高さが60cmをこえないようにしてください。
- バルサおよびベニヤ、工作キット等これらに類するものは審査対象外です。

⑥【MOA美術館北九州児童作品展】

- テーマや材料は自由で絵画の作品です。未発表の個人作品に限ります。
※ただし、貝殻など厚みがあるものは、額縁に入らないので審査対象外です。
- 四つ切の画用紙を使用してください。
四つ切よりも小さい作品は必ず四つ切の画用紙に貼ってください。
- 提出するときは丸めないでください。

⑦【ゆうちょアイデア貯金箱コンクール】

- アイデアあふれる貯金箱。材料は自由ですが、壊れやすいもの、腐るものはさけて持ち運びができるものにしてください。
- 材料の接着はしっかりと行ってください。
- 作品の大きさは、一辺の長さが25cm以内です。
- 作品に個人の名前、顔写真などを記載しないでください。アニメのキャラクターやブランドマークも使用しないでください。
- 詳しくは、「ゆうちょアイデア貯金箱コンクール応募について」<http://www.idea-chokinbako.jp> をご覧ください。



《その他》

⑧【算数・数学の自由研究作品コンクール】

- テーマは自由です。
- 日常生活や社会で感じた疑問を算数・数学の力を活用して解決する、あるいは、算数・数学の学びを発展させて新たな数理的課題を探究する中で、気づいたことやわかったこと、自らの解決の方法などをレポートにまとめてください。
- A4用紙（片面）で5枚以内です。
- レポートは、「テーマ・タイトル」「研究の動機や目的」「研究の方法や内容」「研究の結果と考察」「感想・今後の課題」の項目に分けて、分かりやすく書いてください。
- 詳しくは、「作品コンクール 第11回（2023年度）応募要項」
<https://www.rimse.or.jp/research/guideline.html>
をご覧ください。



⑩【全国発明くふう展】

- 児童生徒自身の創意と製作による、新規で独創性に富む発明くふう作品。
一人1作品に限ります。
- 寸法・重量は、たて・よこ・高さ 各1m以内、重量20kg以内です。
- 詳しくは、「第82回全日本学生児童発明くふう展 実施要項」
http://koueki.jiii.or.jp/hyosho/gakusei/gakusei_yoko.html
をご覧ください。



⑨【北九州市社会科児童作品展】

- 応募できるのは、小学校3年生から6年生です。
- 夏休み中の作品に限らせていただきます。
(夏休み前から引き続いて研究したものは可)
- ☆ 個人調べ、グループ調べ(1作品につき5名以内)、どちらでもよいです。
※異学年の共同作品の場合、上の学年の審査基準に照らして審査を行います。
- ☆ 研究物はなるべく八つ切りか、四つ切サイズの画用紙にまとめてください。
(スケッチブックやクリアファイルを利用すると便利です。)
- ☆ 模造紙で研究物をまとめる場合、2枚以上になる時は、重ねて綴じ、めくれるようにしてください。
- ☆ 模型等の製作物は、縦・横・高さの合計が2m以内になるようにしてください。
- ☆ 年表は、1m×5m以内としてください。
(たたんで掲示する場合があります。)
- ※ 管理上、紙幣やコイン類等の金品や生き物は、出品できません。
- ※ SDカードやCD-ROM等によるデータの出品もできません。
- ※ 写真を掲載する場合、写っている人に掲載の承諾を得るようにしてください。

⑪【理科展】研究の部 研究の道筋がはっきりしていて、努力が表れている作品 (本年度より研究の部のみです。)

- 学校で学習したことで、もっと詳しく研究したいと思っていることやふだんから疑問に思っていること、調べてみたいと思っていることをまとめてください。
- 「動機」から「まとめ」まで順序よく書きましょう。そこで、次のようなことに気をつけてください。
 - ① どんな研究かすぐわかる題(テーマ)が書かれていること。
 - ② 研究の動機(研究してみようと思ったわけ)が書かれていること。
 - ③ 研究の計画が書かれていること。
 - ④ 研究の準備や方法が書かれていること。
 - ⑤ 観察や実験の様子がわかりやすく書かれていること。(証拠写真を写す)
 - ⑥ 見つけたこと、わかったことなど文章やグラフ、表を使ってわかりやすく表現されていること。
 - ⑦ 疑問に思ったことからさらに研究を発展させていること。
 - ⑧ 研究のまとめ(研究の結果から考えたこと思ったこと)が書かれていること。などです。
- 作品はスケッチブック等に記録することが望ましいです。
- 大きさは県展画用紙大(55cm×40cm)以下程度にしてください。
- 模造紙の使用は不可で出品できません。